

首都高の追加対策及び駐車場対策について

令和2年3月4日

1. 準備状況

2019.8～9

東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針(案)の公表
パブリックコメント
(東京都・組織委員会)



2019.10.16

東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針の公表
(東京都・組織委員会)



地方公共団体の議会の議決
道路管理者の同意
(地方公共団体→首都高速道路株式会社)



2020.2.4

事業許可
(国交省→首都高速道路株式会社)

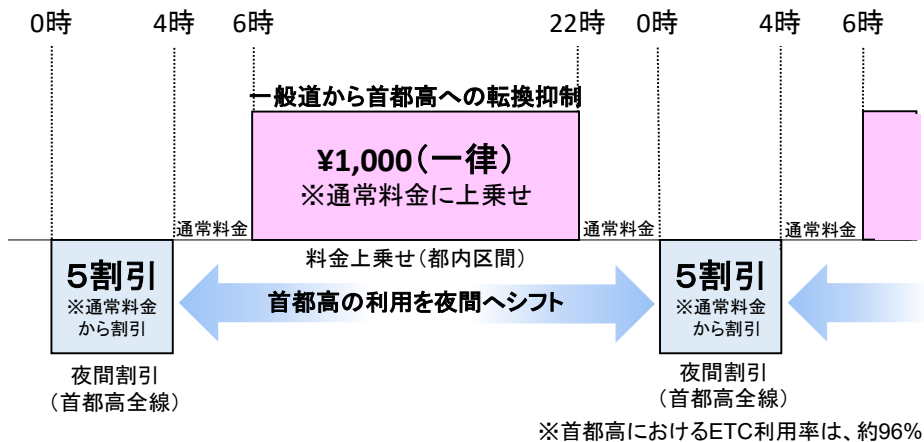
2020.7.20～8.10
8.25～9.6

料金施策の実施

2. 料金施策の内容

- 東京都・組織委員会でとりまとめた「東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針」に基づき、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間中は、
- ・夜間に首都高速道路を利用する交通の料金を5割引
 - ・昼間に首都高速道路の都内区間を利用するマイカー等へ、料金上乘せ(1,000円)を実施

適用期間：大会期間(休日や開閉会式前後を含む(2020/7/20~8/10、8/25~9/6))



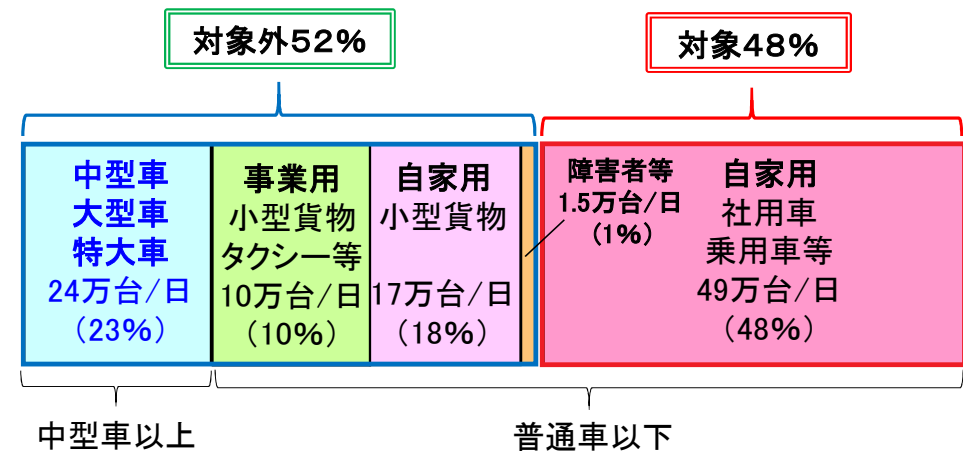
【夜間割引】

- ・企業・市民への働きかけにより道路交通全体の需要を低減するとともに、「夜間割引(半額)」で交通シフトを促進

【料金上乘せ】

- ・混雑する昼間はマイカー等への「料金上乘せ1,000円」を実施

ETC 【夜間割引】 全車種(ETC車)に首都高全線で適用
【料金上乘せ】 マイカー等を対象に首都高都内区間で適用。事業用車両、物流車両、障害者、福祉車両、緊急車両は対象外



現金車

【料金上乘せ】 普通車以下の全てに首都高全線で適用

1. 競技場周辺での駐車場予約専用化について

競技会場周辺での駐車場探しによるうろつきを抑えるため、駐車場を「予約専用」にします。

(1) 予約概要

既存の駐車場予約システムを活用しながら、競技場周辺の時間貸駐車場(民間、公共)を、予約専用の駐車場にします。

【予約方法】

- 利用者はスマートフォン等で、駐車場を選定し、「1日予約」、「半日予約(午前・午後)」の2種類を選んで予約ができます。
- 予約の際には、会員登録は不要ですが、クレジット決済が必要です。
- 大会2週間前から予約を受け付ける予定です。

【対象車両】

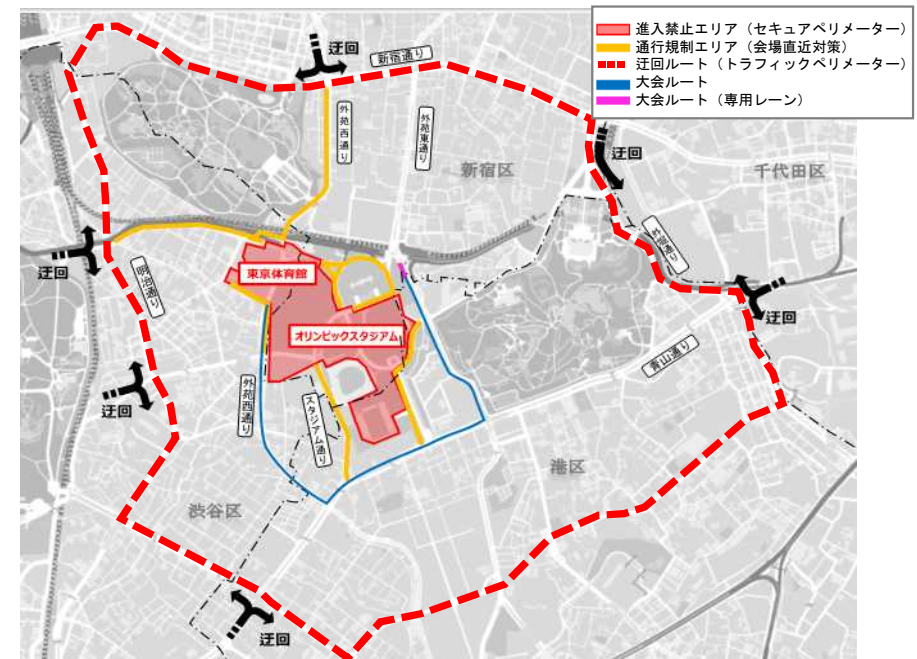
- **物流や事業関係車両、生活にマイカー利用が必要な障がい者の車両等を対象とします。**
- **観客の方の競技会場への来場は公共交通機関の利用をお願いしております。**



(2) 対象エリア

- 各競技会場周辺で混雑緩和のために設定された「**迂回エリア※**」内の駐車場を対象にします。
※全国42会場のうち東京圏30会場で設定されている迂回エリア
- 具体の予約駐車場の場所については、現在、駐車場事業者に協力を要請中であり、確定後にお知らせします。
(参考) 迂回エリア内の駐車場数：約570箇所、約24,000台分

例：オリンピックスタジアム周辺における迂回エリア (赤破線)



2. 鉄道乗換え駐車場の整備について <パークdeトレイン (仮称)>

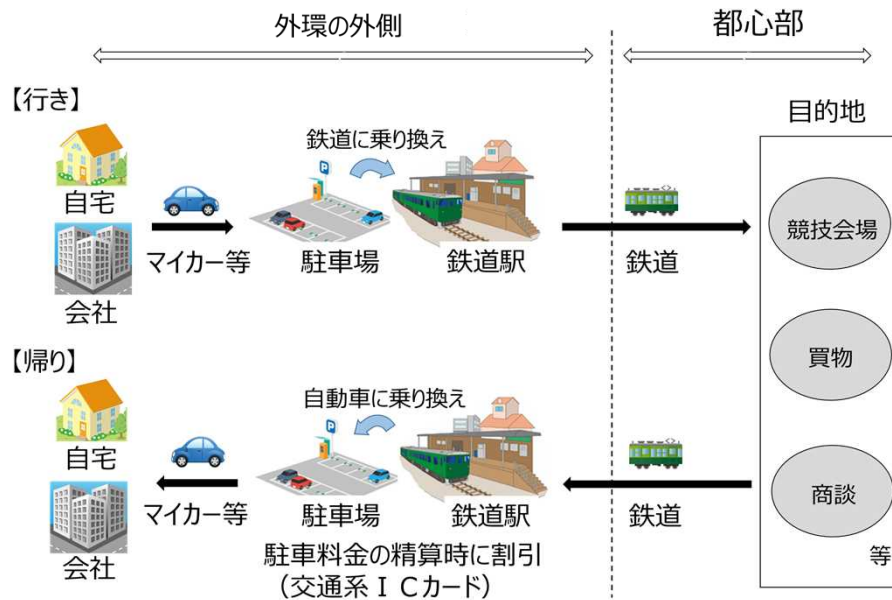
マイカーから鉄道に乗り換えて都心部へ移動してもらうための「乗換え駐車場」を整備します。

(1) 利用概要

すでに一部の駅前駐車場で実施されている鉄道乗換え駐車場について、実施箇所を拡大整備することにより、更なる乗換えを促進します。

【利用方法】

- 利用者は、駅前にある乗換え駐車場をスマートフォン等で検索し、マイカー等を駐車場に停めて、鉄道に乗り換えます。
- 交通系 ICカードを用いて鉄道で観戦等に行きついで、お帰りの際に ICカードで駐車料金を精算すると、駐車料金が割引が適用されます。



(2) 対象エリア

- 外環の外側のエリアを主な対象にします。
既存の乗換え駐車場数 (A社36箇所、B社5箇所等) ⇒ **拡大**
- 具体的な乗換え駐車場の場所については、今後、駐車場事業者や鉄道事業者に協力を要請する予定であり、確定後にお知らせします。

